

令和4年度 岐阜県各市町村教育委員会の特色ある事業一覧表

地区	市町村名	事業名	事業の概要
岐 卓	岐阜市	主任いじめ対策監配置事業	5名の主任いじめ対策監が各担当校を訪問し、いじめの未然防止の取組やいじめ事案発生時の対応等について各校の実態に応じたきめ細かい指導・支援をしている。
	羽島市	8年ぶりに改正した「いじめ防止等に関する条例」に係る取組	各学校でいじめ問題に組織的に対応する体制を整え、いじめ防止等に特化した強化週間を設け、いじめや人権の問題に真摯に向き合う活動に取り組んでいる。
	各務原市	不登校対策事業 教育支援センターさくら(3年目)	家から一歩踏み出す居場所、その拠点「さくらまえみや」を開所。好きなことや興味あることを行う中で自分の良さや可能性に気づき、社会的に自立することを目指す。
	山県市	大桑城跡調査事業(3年目)	大桑城跡の価値を明らかにし、市内外へ広くPRするとともに、国史跡指定による貴重な歴史遺産の次世代への継承を目指し、発掘調査や石垣調査などを進めている。
	瑞穂市	英語教育推進事業	市内全小学校を教育課程特例校とし、低学年から英語教育をスタートした。グローバルな視点を持ち、豊かなコミュニケーション能力をもつ人材育成を目指している。
	本巣市	義務教育学校「本巣市立根尾学園」開校1年の取組	令和4年度開校した根尾学園。学校目標の具現化に向け、「3つのチーム制」の指導体制を整え、「かがやき科」を中心とした特色ある学習過程を推進している。
	羽島郡二町 岐南町・笠松町	キャリアパスポート につなぐ三者懇談(5年目)	「なりたい自分」に向けた取組の努力と成長を保護者に語ることを通して、やり抜く力や自己肯定感を高める三者懇談の実施
	北方町	特設の教科「北方科」の 先行実践	自作の教科書と指導案をもとに、今年度よりゲストティーチャーを招くなどして先行実践をした。実践内容を指導案に朱書きし、指導方法の改善も図っている。
西 濃	大垣市	市立図書館との連携 による読書活動推進(4年目)	学校図書館まつり等における展示や図書貸出し企画、図書館との利用カードや読書手帳の共通化等を、小学校と市立図書館が連携して取り組んでいる。
	海津市	多様な個性を引き出す 居場所づくりの推進	不登校傾向を示す子ども達の居場所をつくるために、教育支援センターを1教室増やし、2教室とし多様な個性を引き出す居場所づくりの充実を図っている。
	養老町	養老町教育・文化 フォーラムの取組について	各校における特色ある教育活動や地域で取り組む文化伝統行事を公開し、養老町の教育に愛着と誇りを感じるフォーラムにしたい。
	垂井町	小学校プログラミング教育 カリキュラム	全学年の「付けたい力及び題材配列表」、プログラミング教育用アプリやロボット教材等を通して、プログラミング的思考を育成する指導案を作成し、町統一で取り組んでいる。
	関ヶ原町	関ヶ原合戦出陣武者 手づくり甲冑制作教室	児童生徒を対象におこなっていた生涯学習講座を、成人も受講可能とし、好みの兜や家紋、色にもこだわった自分だけのオリジナル甲冑(鎧兜)を作れるようした
	神戸町	神戸町文化遺産活用推 進事業(4年目)	県重要無形民俗文化財「神戸山王まつり」を後世に正しく伝えていくこと、広く町民に普及することで担ぎ手を確保し、域の活性化、人材育成につなげる。
	輪之内町	学力向上検定料 助成事業(1年目)	昨年度までの英語検定に加え、漢字・数学検定も、町が定めた級以上を受験する小・中学生に、それぞれ年1回全額助成し、基礎学力の定着と学習意欲の向上を図る。
	安八町	不登校対策を中心とし た取組(1年目)	不登校問題を組織的に迅速かつ適切に対応する体制を整え、適応支援教室を立ち上げた。未然防止につながるような様々な活動に町を挙げて取り組んでいる。

地区	市町村名	事業名	事業の概要
西濃	揖斐川町	地域学習支援事業 「地域学び塾」 (1年目)	長期期間休暇中の子どもたちの居場所づくりや自主学習の支援を行う。町内公民館8カ所、7・8月に14日間開設支援は、教員OBや地元大学生で行う。
		学校規模適正化 (小中学校のあり方) 検討	児童生徒数の推移を踏まえ、将来の学校のあり方について、検討委員会を立ち上げ、望ましい教育環境や学校規模に関するアンケートを実施、議論をはじめた。
	池田町	未来に向けた夢を描く キャリア教育の推進	進路指導主事や町キャリアコーディネーターを中心に、児童・生徒の社会的・職業的自立に向けた資質を育む体験的な活動を、意図的・計画的に実施している。
美濃	関市	関市学校教育夢プラン (10年目)	「夢のある明るい学校」のスローガンのもと、児童生徒の可能性を引き出すために、学校教育夢プランとして、7分野41事業を展開している。
		クラシカル コンサート	コロナ禍で日常生活が制限されることも多い中、市民の心の健康及び文化力の向上を目指し、大阪交響楽団等による合計4回のクラシックコンサートを実施した。
	郡上市	幼保小中一貫した 「郡上学」(4年目)	郡上の自然、歴史、文化、産業、観光に係る体験的、探求的な活動を通して、これまでの郡上、これからの郡上を系統的・発展的に学ぶ郡上学を推進している。
可茂	美濃加茂市	学校、地域の特色を生かした教育課程特例校 外国語活動(12年目)	外国人が多く居住している美濃加茂市は、多文化共生事業を推進。小学校1、2年生から異国の文化を理解し尊重する態度等の育成を目指し特別の教育課程を編成。
	可児市	不登校対策「アーラまち 元気プロジェクト」との連携	可児市文化創造センターalaと教育研究所(スマイリングルーム)、学校が協働し、小中高生と地域の方々が文化芸術活動を通じてふれあう活動を推進します。
	坂祝町	坂祝町のコミュニティ スクール (4年目)	園・学校を核とし、「すべての子どもたちを地域総がかりで育てる」ことを目的とし、2019年4月に坂祝町コミュニティスクールを立ち上げ、4年目を迎えた。
	富加町	教育夢プラン 特色ある 教育活動推進事業 (3年目)	子どもたちが、ふるさと岐阜、ふるさと富加を学ぶことを通じて、ふるさとへの誇りと愛着を持ち続けて、地域社会人へと成長することを願い取り組んでいる。
	川辺町	川辺町小学校再編計画 の歩み	校舎老朽化や少子化対策等の課題に対し小学校の再編模索し、町内3つの小学校を統合するための新たな学校に向けて、2030年開校を目指した計画を推進している。
	七宗町	過疎が進む地域の土日 部活動の地域移行支援	生徒数が極端に減少する中で、七宗町内の中学校が連携して取り組む部活運営と他町村との協力による地域部活動創生に向けた方針と組織づくりを推進する。
	八百津町	人道教育推進事業 (9年目)	児童生徒の人道精神を高めるために、杉原千畝氏の功績を学ぶための各学校の活動支援を支援するとともに、人道に関わる行事を企画・提供する。
	白川町	白川町若手教員指導力 向上プロジェクト (1年目)	自ら学び続ける教職員集団を育成するために、町内の小中学校の教職員ネットワークを構築し、若手教員が指導力向上のための研究実践に取り組む場を提供する。
	東白川村	高校生通学支援事業 (9年目)	自宅から通学する高校生に、JR料金一部補助、バス定期代全額か自家用車送迎代月額1万円補助。アパートや寮など村外に出る生徒にも一部補助をしている。
	御嵩町	御嵩町学力向上 推進事業 (平成22年度開始)	「学校の授業改善」「校種連携」「家庭地域連携」「児童生徒の自治活動」の4観点に基づき、学力向上に努めている。中学校区の交流を毎年実施している。

地区	市町村名	事業名	事業の概要
東濃	多治見市	食育センター施設見学を活用した食育の推進(2年目)	小学3年生を対象に実施。調理の様子を間近で見ると感謝の気持ちを育むとともに、企業と連携した食育講座で食に関する知識を深め、健全な食生活を意識付ける。
		ときげんきっ子給食事業	生涯にわたり健康な生活が送れることを目指し、身体の発育期にある子どもたちに食への関心を持ってもらうため、月に1回「健康で元気になれる献立」を提供する。
	瑞浪市	パレオパラドキシア緊急・発掘事業	市内でパレオパラドキシアの化石が発見された。頭から尾まで背骨がきれいに繋がる化石は世界初であるため、産状レプリカを制作し博物館・学校等で広く公開する。
	恵那市	子どもの体力向上(かけっこ教室)	全てのスポーツの基礎となる走り方を学ぶため、市内全小学校の希望する学年で、オリンピックである青戸慎司氏によるかけっこ教室を開催した。
	中津川市	中津川市中学校生徒会サミット(ONLINE)	生徒会サミットは、2年越しの第8回目の開催。今年度は、ONLINEにて学校と市議会議場を結んで実施した。人権・自分創り・仲間・地域貢献をテーマに議論した。
飛騨	高山市	社会的自立を目的とした不登校児童生徒への支援	様々な状況に対応する多様な支援が必要となる不登校児童生徒に対して「つなぐ&出向く」を合言葉に、移動型適応指導教室、オンライン授業、巡回型相談等を行っている。
		飛騨市市民カレッジ市全体を学びの場に(2年目)	人生100年時代と言われる昨今を楽しく心豊かにするために著名人の講演を始め公民館講座や市民が自ら講師となる「誰でも自主講座」など、学びの場づくりを進めている
	下呂市	部活動地域移行(2年目)	「生徒にとってやりたいことを誰もができ、専門的な指導が受けられ、切磋琢磨できる」というコンセプトのもと合同部動による拠点校方式をもとに移行をすすめている。
	白川村	未来を担う人材育成奨学資金運用の取組(2年目)	世界に羽ばたき社会に貢献する白川郷学園卒業生達の見果てぬ大きな夢を、伴走型で後押しし、支援する人材育成の活動に取り組んでいる。